



美里町
議会だより

キラリ

第13号

令和4年5月1日



砥用小学校入学式



中央小学校入学式



励徳小学校入学式



砥用中学校入学式

中央中学校入学式



目次

第1回定例会	P2
町政のここが知りたい	P6
常任委員会活動報告	P9
みんなの声	P12

小さくても キラリと光る 私たちのまち

令和4年第1回定例会

令和4年第1回美里町議会定例会が、3月8日（火）～11日（金）までの4日間開催され各議案の審議と一般質問が行われました。

今回提案された町長提出の案件は、条例12件、令和3年度補正予算6件、令和4年度当初予算7件、その他1件で計26件の全案件を可決しました。

町長の施政方針概要

平成28年の熊本地震と豪雨災害の復旧・復興はほぼ完了した。今後、新型コロナウイルス感染症対策として新生活様式とワクチン接種等での対応を行っていく。また少子高齢化、人口減少社会への対応、産業の活性化や雇用の創出など多くの課題を念頭に置き取り組みを着実に実行していく。

令和4年度当初予算

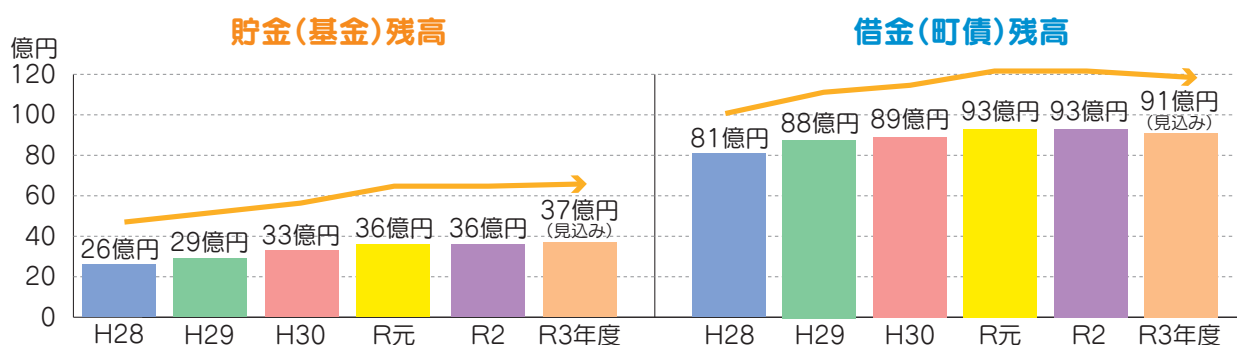
区 分		令和4年度	令和3年度	比較増減
一般会計		70億5500万円	69億1000万円	1億4500万円
特別会計	国民健康保険	14億2184万円	13億9281万円	2903万円
	土地取得	2千円	2千円	0
	介護保険	20億5202万円	20億8368万円	▲3166万円
	生活排水	1億8923万円	1億7583万円	1340万円
	後期高齢者医療	1億7890万円	1億6748万円	1142万円
	簡易水道事業	1億8844万円	2億1753万円	▲2909万円

一般会計予算概要

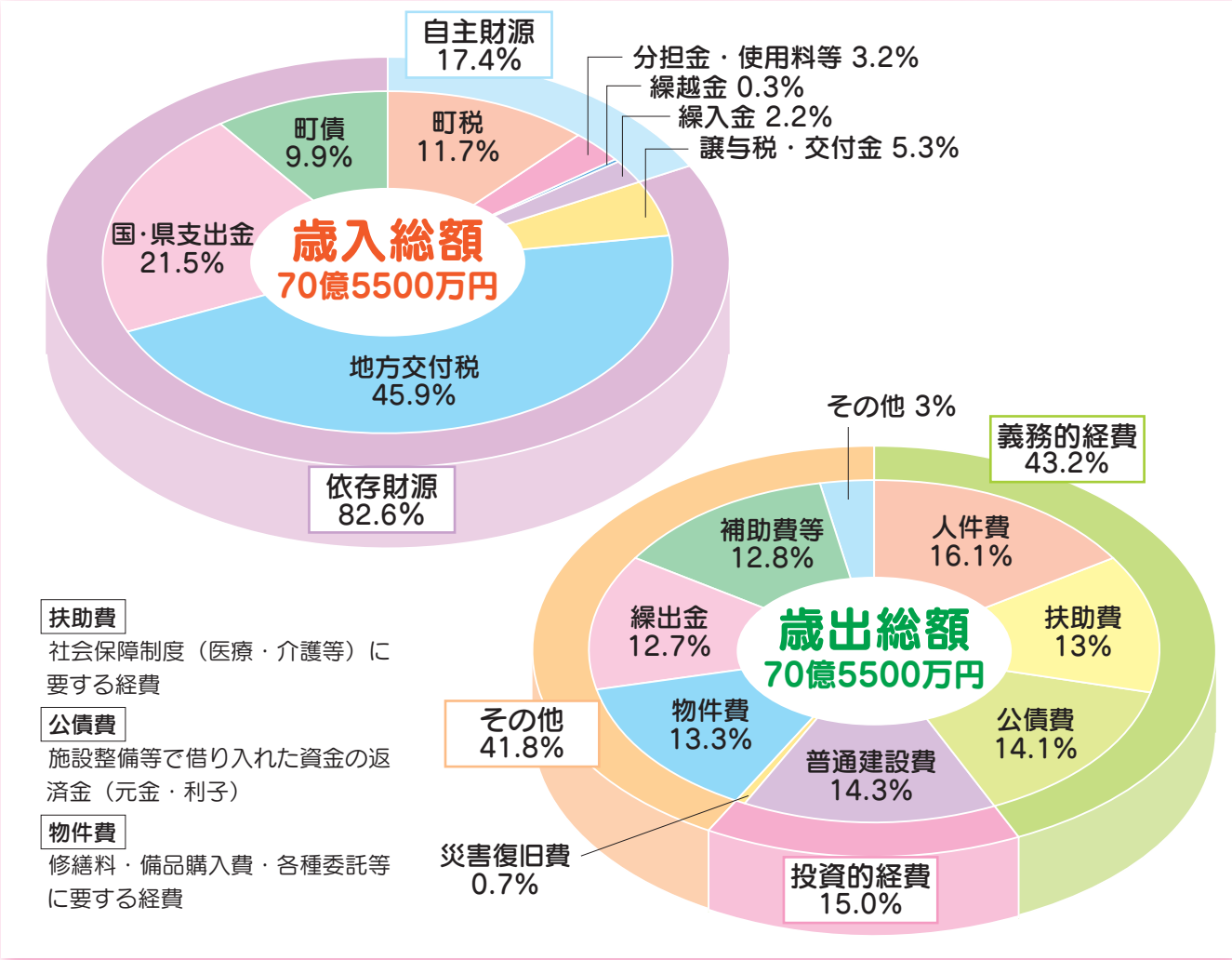
令和4年度の一般会計当初予算は、70億5500万円で昨年と比較すると1億4500万円の増額となっています。歳入では、地方交付税と地方消費税交付金（社会保障分）が増額されているが、結果的に自主財源比率は17.4%と低い水準になっています。

歳出では、キャッシュレス決済システムの導入や低用庁舎非常用発電設備の改修などが計画されています。3回目のワクチン接種の進行に伴い新型コロナウイルス感染症対応の費用が減額となっています。

貯金と借金（特別会計含む）



令和 4 年度一般会計予算構成



令和 4 年第 1 回美里町議会定例会議決事項

議案番号等	件 名	議決結果
第 4 号	美里町地域包括支援センター及び美里町地域密着型サービス運営委員会設置条例の制定	原案可決
第 5 号	美里町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決
第 6 号	美里町長等の給料、諸手当及び旅費に関する条例の一部改正	原案可決
第 7 号	美里町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決
第 8 号	美里町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	原案可決
第 9 号	美里町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	原案可決
第10号	美里町職員の育児休業等に関する条例の一部改正	原案可決
第11号	美里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	原案可決
第12号	美里町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	原案可決
第13号	美里町ふるさと応援基金条例の一部改正	原案可決
第14号	美里町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	原案可決
第15号	美里町営住宅条例の一部改正	原案可決
第16号	令和3年度美里町一般会計補正予算（第13号）	原案可決
第17～21号	令和3年度美里町特別会計補正予算	原案可決
第22号	令和4年度美里町一般会計予算	原案可決
第23～28号	令和4年度美里町特別会計予算	原案可決
第29号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更	原案可決

令和 4 年度の主な事業

事業名	金 額	内 容
美里町結婚新生活支援	360万円	結婚する人に支援
マイナンバーカード取得促進給付金	1770万円	一人5000円給付
キャッシュレス決済導入業務	1026万円	カードでの決済可に
砥用庁舎非常用発電設備改修	4400万円	発電機の改修
中央庁舎駐車場舗装補修工事	1300万円	1 工区（3 年間で 3 工区）
e スポーツでいい里づくり事業	396万円	6 ヶ所で実施予定
特産品 P R 事業委託料	500万円	ふる里応援基金増のため
美里バス運行補助金	1209万円	美里バス運行業者への補助金
美里おもやい応援補助金	190万円	地域の絆、住民自治組織応援
ふるさと応援基金積立金	4000万円	ふるさと納税
高齢者保健事業と介護予防の一体的実施	172万円	高齢者保健事業と介護予防事業の接続
出生児祝金	320万円	第 1 子から支給
保育士・幼稚園教諭処遇改善臨時特例事業	641万円	給料増
副食費補助	427万円	保育園児・幼稚園児
こども医療費扶助	2361万円	高校生まで無料
コールセンター業務委託料	729万円	コロナワクチン接種予約・問い合わせ
ワクチン接種委託料	625万円	小児（5～11歳）、18歳以上 3 回目
中央北地区簡易水道認可申請書作成業務	1980万円	熊本県に提出するもの
農業用機械導入補助金	1335万円	トラクター、コンバイン等の導入
鳥獣被害防止対策	1868万円	防護柵等整備・捕獲支援など
防災重点ため池看板設置	2500万円	25ヶ所
佐俣の湯レジシステム導入	1850万円	レジシステム導入
自伐型林業推進業務委託	220万円	研修など
林業用機械導入補助金	240万円	2 団体（チップパー、バックホウ等）
美里の山徐間伐推進事業	900万円	名越谷、三加
地域通貨補助金	1000万円	30%上乗せ（5000円→6500円）
観光スポット周遊キャンペーン事業	200万円	デジタルスタンプラリー
ガーデンプレイス・家族村施設修繕	1000万円	バーベキューハウス基礎補強等
総合防災マップ作成	801万円	防災マップ作り替え（5 年ごと）
防火水槽整備工事	1300万円	用來、内山
プールろ過機取替工事	1950万円	砥用小・砥用中プール
美里公営塾講師謝金	255万円	中学 3 年生対象に無料で塾を開講
中学校英語検定チャレンジ事業	76万円	英語検定費用を補助（中学生全員対象）
堅志田城跡進入路法面復旧工事	4900万円	地震・豪雨災害復旧
町営住宅改修工事	6300万円	八幡平団地
町道維持工事	9700万円	14路線
道路新設改良工事	2億2800万円	15路線
道路メンテナンス事業工事・委託料	1億6000万円	9 ヶ所の橋梁整備

令和4年第1回定例会 当初予算(質疑)

【坂田議員】 災害見舞金の給付はどのようになっているのか。

【上田町長】 県、町村会を通じて要望が通るように働きかける。

【今田議員】 営農相談員を設置する理由は。

【富永経済課長】 新規就農者や認定農業者等に支援をするため専門職員を1名雇用する。

【福田議員】 農業構造改善施設修繕の内容は。

【富永経済課長】 佐俣の湯の岩風呂のフェンス・サウナ室床修繕、身障者駐車場増設などを行う。

【福田議員】 美里の山徐間伐の場所はどこか。

【高田林務観光課長】 名越谷、三加地区の30haを間伐する。

【今田議員】 ガーデンプレイス・家族村施設修繕はどんな内容か。

【高田林務観光課長】 バーベキューハウスの基礎補強やロッジ8棟の

老朽化したところの修繕を行う。

【高田議員】 老朽危険空き家除却は何件実施する予定か。

【立道建設課長】 6件の申請が上がっている。

【吉田起議員】 総合防災マップ作成はどんな内容を予定しているか。

【宮崎総務課長】 基本的に県が指定する急傾斜地、浸水地等の変更に伴う箇所等の修正に併せ、様々な災害を想定し内容の充実を図り、町民の皆さまに分かりやすい防災マップになるよう検討する。

【上田議員】 美里公営塾の講師から塾に対する評価と本年度の講師の依頼はどうするのか。

【吉永教育長】 講師にアンケート調査をした。やりがいを感じたという意見が多かった。熊大教育学部で将来の先生を目指しているの

で目的意識が高い。また、生徒の目線に対応している。本年度も熊大の教育学部の人に講師をお願いしたい。

令和3年度一般会計補正 予算(第13号)

一般会計補正予算(第13号)は1億3865万円増額し、86億1788万円となった。

主な事業は

- ・減災基金積立金 4403万円
- ・公共施設整備基金積立金 1億4000万円
- ・水道事業基金積立金 1億5000万円
- ・保育士・幼稚園教諭等処遇改善臨時特例補助金 172万円
- ・大規模盛土造成地変動予測調査 1100万円
- ・町営住宅改修工事 1100万円

質疑

【吉田起議員】 不動産売り払い収入はどこを売却したのか。売却額が安いのでは。

【宮崎総務課長】 佐俣にある米倉

庫を入札により売却した。売却額は現在の地価を参考にした。

【福田議員】 大規模盛土造成地調査はどこを実施するのか。

【立道建設課長】 坂貫地区のグラウンド下宅地付近の地盤調査を行う。

【福田議員】 町営住宅改修工事はどの住宅か。また工事は繰越になるのか。

【立道建設課長】 八幡原団地の床張り替え等を追加する。当初の予算と合わせて次年度へ繰り越す。

県市町村総合事務組合の規約の一部変更

熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について

【坂田議員】 「宇城市を削る」ことの理由は何か。

【宮崎総務課長】 詳細の説明は聞いていないが、交通災害共済について事務組合から外れる。

一般質問

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、住民の声や自身の考えをもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。一人60分以内の時間制限内であれば質問の回数に制限はありません。議会だよりでは、紙面の都合で質問と答弁が要約してあります。

今回は3人の議員が登場し町政について問いました。

どうする！ 鳥獣被害減少への取り組み



高田美千子 議員

●鳥獣被害対策

(問) 令和2年度の県内全域での鳥獣被害額は5億円を上回っている。美里町における有害獣の生息状況や被害の実態把握は。

(富永経済課長) 1月末における捕獲実績はイノシシ・シカともに500頭ほど。その約8割が低用地区での捕獲である。町内の鳥獣被害総額は約1140万円、被害面積約8.4haである。

(問) 集落で取り組む鳥獣被害対策についての普及啓発は。

(富永経済課長) 集落での話し合いを通じて集落点検の実施や集落点検マップの作成、必要な対策の見える化を図り、有害獣が住みにくい環境作りが重要である。

(問) モデル地区を選んで鳥獣被害対策アドバイザーや猟友会など専門家に学び、実践する取り組みはできないか。

(富永経済課長) 「えづけストップ！鳥獣被害対策事業」という県の補助事業への取り組み募集を行い、意欲のある集落への支援を行う。

(問) ベテランのハンターと協働できる若いハンターの養成について、町はどう考えておられるか。

(高田林務観光課長) 町の駆除隊のハンター数は21名、平均年齢は70歳以上である。町でのハンター養成は難しい。他町の猟友会との連携を図っている。

今年度、自伐型林業に取り組み地域おこし協力隊員を募集する希望があれば将来駆除隊活動が出来るよう支援する。



ワイヤメッシュ柵

(問) 捕獲鳥獣の処理について、ジビエ処理場設置の検討はなされているか。

(上田町長) 町単独での設置は多額の予算が必要で困難。熊本連携中枢都市圏構想で御船町の食肉加工工場内にジビエ処理場を建設する計画がある。山都町とも広域的な取り組みを協議しているが課題も多い。猟友会の意見等も参考に施設の在り方を検討していく。

●男女共同参画

(問) 男女共同参画社会の実現に向けた町の取り組みと方針は。

(宮崎総務課長) 男女が共に支え合って生きる町を基本目標に、平成24年に男女共同参画計画を策定した。平成27年制定の女性活躍推進法を受けて役場内の女性活躍の環境作りに努めている。今後は町の男女共同参画計画の見直し、女性活躍推進計画の策定に向けて話し合いや検討を進めていく。

(問) 女性活動グループが集える拠点作りについて町の考えは。

(上田町長) 既存の施設を利用活用してもらいながら、ニーズ調査によって必要性を把握したい。様々な活動の活発化や女性の活躍が推進されたり、男女共同参画の実現につながるのであれば、拠点の整備も視野に入れる必要がある。

その他の質問

◎ボランティアの育成について

- ・町内の各種ボランティアの活動状況は。
- ・今後のボランティア育成について町の考えは。
- ・ボランティア活動の活発化を図るための拠点は作れないか。

中央北地区の上水道の整備は



濱田 憲治 議員

町長

安心・安全な水を供給するために 一日も早い整備完了を目指す

●中央北地区の上水道事業

美里町と甲佐町とで包括連携協定が締結され、甲佐町の上水道事業で余剰水があり、その余剰水を美里町に送る事について協議されている。

(問) 甲佐町との話し合いの進捗状況は。(原木水道衛生係長) 甲佐町に3カ所ある水源のうち、豊内にある第1水源地からの配水管より分水を行う。

中甲橋を渡し、岩下に受水槽、萱野に送水ポンプ場、カントリーの上に配水場を設ける計画。今後は、供給単価や年間維持費等の詳細な協議を行う。



豊内水源 (甲佐)

(問) 中央北地区への水道事業の事業計画・スケジュールは。(原木水道衛生係長) 令和4年、中央北地区簡易水道創設認可申請書の作成(9月ごろに熊本県に提出)、翌年2月ごろ承認されれば、令和5年度に実施計画、秋ごろには一部工事の発注予定。令和6年度より、本格工事、令和9年度中に一部区域を先行し給水開始、令和15年度計画区域全域で給水の開始計画。

(上田町長) 災害や様々な要因で前後することが考えられるが、私としては出来る限り前倒して出来る様に努めて

いきたい。

(問) 中央北地区の事業は、どの様な観点を重きに進められていくのか。

(上田町長) 移住定住・企業誘致等を進めて行くうえで上水道が整備されていないという事は大きな足枷である。

『定住の地として選択される可能性』『企業誘致の可能性』『地震等の災害や洪水等による、水質悪化、水量不足の可能性』などの対応をするために先見的な投資であると考えている。

●産業連携協議会での新しい組織

(問) 町が考えるビジョン・目的(任務)はどのようなものか。

(渡邊企画情報課長) 交流人口の創出による町の活性化を目指し、継続し進める為に「新組織設立準備委員会」を設置し、自立した組織を目指し、利益を上げることだけでなく、町と連携し、将来の美里町のために活動する組織を目指していることから、町が出資する組織としている。

(問) 新組織の経営の計画は。

(渡邊企画情報課長) 主な収入源は「ふるさと納税」の業務を受託することとし、設立5年目には納税額を3億円と見込んでいる。

併せて、町が直営で実施している「観光関係・地域づくり」に関する業務の受託を想定している。

設立から3年程度は、町が財政面で支援を行う必要があると想定しているが、継続的な支援は考えていない。

5年・10年後には生み出した利益を地域に還元することで、地域課題の解決につなげたい。

近隣市町村や広域的な連携、民間企業との連携も積極的に進めたい。

●町の歴史と美しい町づくり

(問) 映画化された矢嶋楯子の上映会や、教育の日講演会に主演された女優さんを招いての講演会等、企画はできないか。

(吉永教育長) 美里町ゆかりの偉人(矢嶋忠左衛門・子どもである矢嶋楯子など)功績を学ぶ機会として、小学校でのふるさと学習や、教育の日講演会で映画を上映する可能性はある。町の歴史遺産等、地域の継承者を育成する必要も感じている。

●美しい町づくり

(問) 『美里530(ゴミゼロ)会議』など地域住民を主体とした会議等の創出はできないか。

(上田町長) 「美里のゴミをゼロにする」為の会議等は共通の認識を持ったためにも、また新たな知恵や方法を探索する為にも、有意義であると考えてる。ゴミを捨てない教育とゴミを捨てられない環境づくりも必要である。

美しい里の町を維持する為、関係各課とも連携し、会議の創出も含めた取り組みが出来ないか、しっかりと考えていく。

自伐型林業の推進を



坂田 竜義 議員

令和4年度予算

(問) 令和4年度予算における本町の重点課題は何か。

(上田町長) 6点の重点項目を置いている。

- ① ウイズコロナ、アフターコロナを見据えた地方創生の取り組み
- ② 災害に強いまちづくり
- ③ 上水道の整備
- ④ 学びの機会が充実したまちづくり
- ⑤ 職員の資質・能力向上
- ⑥ 各課の連携による重点項目の取り組み

(問) 地方財政計画における収支見通しの特徴点はどこか。

(宮崎総務課長) 歳入面の特徴は地方交付税が6100億円増、逆に地方債は3兆6300億円減、その大半は臨時財政対策債です。令和3年度の水準を保っている。

歳出面では給与関係費の減、社会保障費の増、公債費の減などが特徴です。

(問) 地方財政計画の歳出の重点とそれに対応する町の予算はどうなっているか。

(宮崎総務課長) 地域デジタル事業推進費、公共施設の適正管理推進事業費、消防防災力の強化、地方創生事業費などに見合うものとして砥用庁舎非常用電源設備、防災重点ため池看板設置、総合防災マップ作成業務の他、地方創生事業、地域デジタル事業推進に対応

していきたい。

職員の定年延長問題

(問) 働き続けられる職場環境の整備はどうなっているか。

(宮崎総務課長) 昨年の地方公務員法の改正により、令和5年度から2年に1歳ずつ任用年齢が延長され8年かけて65歳まで定年年齢が引き上げられ、役職定年制、定年前再任用短時間勤務制等が実施される。

(問) 役職定年制における特例任用はどうなっているか。

(宮崎総務課長) 60歳を原則にして、管理監督職の者でも管理職以外に異動することになるが、例外的措置を講じることができるとなっている。

(問) 現在の定年に達した後の給与等の在り方は。

(宮崎総務課長) 基本的には60歳前の7割水準となっている。

(問) 定年引上げと再任用制度はどうなっているか。

(宮崎総務課長) 経過措置として、65歳まで現在同様の再任用制度が適用される。

(問) 定年引上げと職員採用はどうなっているか。

(宮崎総務課長) フルタイムで働く職員は定員管理上の職員数に含まれるので、そこを見極めて採用計画を立てたい。

自伐型林業の推進

(問) 森林環境譲与税の積極的活用について。

(高田林務観光課長) 多くの自治体で譲与税を残しているとの報道があるが、本町では令和4年度では基金310万円を取り崩し、2289万円の予算を組んで自伐型林業推進、美里の山除間伐事業、林業用機械導入事業などに積極的に活用していきたい。



自伐型林業研修

(問) 独自の補助制度の創設の考えはないか。

(高田林務観光課長) これまで、自伐林家の組織づくり、山の作業道づくり支援、集材路開設の補助等行っている。

(上田町長)

自伐型林業の振興を目指し、地域おこし協力隊も募集していく。

その他の質問

新型コロナウイルス感染症対策

- ・ 5～11歳の子どもに対するワクチン接種はどうするのか。
- ・ 町民に対する注意（危機意識）喚起はどうしていくのか。

委員会活動報告

委員会活動を定例会の会期中の3月11日に開催した。令和4年度の当初予算について説明を受けるとともに関連する現地の調査を行った。

総務常任委員会

マイナンバーカードを作리ませんか

委員長 上田 孝

【総務課】マイナンバーカード取得促進給付金は、県内で最低水準の取得率を40%まで向上させることを目標に、カード取得者に一人当たり5千円を給付する。なお、すでに取得されている方も給付対象となる。防犯灯設置工事は、5路線、64基分を予定している。砥用庁舎非常用発電設備改修工事は、老朽化に伴い新たに発電設備を設置する。中央庁舎駐車場舗装補修工事は、3年間で工事を完了する。消防費、防火水槽整備工事は2基分で、用米地区と内山地区に整備する。総合防災マップ作成業務委託料は、5年おきに作成することとなつてゐるため、新たに作成する。

【企画情報課】地域おこし協力隊員報奨金は、新年度から新たに2名の隊員を募集するため計上する。ふるさと応援寄付金に関連する予算として、返礼品には寄付額の30%、事務委託料には12%を、その他事務手数料等を予算化。生活交通路線維持費補助金と地方バス運行等特別対策補助金の増額は、急激な燃料費の高騰や、路線バスの便数削減に伴い、国の補助対象から外れた分を町、県で補うための増額。

【会計課】キャッシュレス決済導入業務委託料について説明を受けた。

【現地調査】中央庁舎南側に設置されている雨量観測所と中央庁舎入口付近の浜戸川に設置された危機管理型水位計を視察。両施設とも設定された数値に達すると担当する職員が携帯する端末に直接報告されるようになってゐる。同じものが砥用庁舎と小夏川にも設置されている。

車中避難所整備工事について、総合体育館駐車場と砥用中学校体育館駐車場を視察。総合体育館は、85区画プラス障がい者用2区画でそのうち19区画を車中避難所として設定。砥用中学校体育館駐車場は、37区画でそのうち6区画を車中避難所として設定。2カ所とも防災蓄電倉庫が設置され、非常用電源が使用できる。新年度整備予定の砥用庁舎非常用発電設備の設置場所も確認した。

経済建設常任委員会

自伐型林業を推進

委員長 中川 政司

【経済課】中山間地域等直接支払い交付金については、現在5期目であり、22の集落協定が行つてゐる。面積は498・7ヘクタールを見込んでゐる。農業用機械導入補助金については申請件数21件。農業農村整備事業負担金については、西台地事業部の石綿管更新工事、ほ場整備工区（今、用米、下永富）の完了整備並びに換地費、東部幹線工区（随道）測量設計業務委託料及び工事請負費、多面的機能支払事業交付金については、農地維持活動（22組織）資源向上協働活動（15組織）資源向上長寿命化活動（10組織）取組面積が533・4ヘクタール。

【林務観光課】自伐型林業推進業務委託料については、間伐や道づくりなど、地域通貨補助金については、プレミアム率30%で、5000円の商品券で6500円分の購入、地域おこし協力隊員については、3名の採用で9月より来年の3月まで7か月の予定。



林道大窪線

【建設課】老朽危険空家等除去推進補助金については6件分、がけ地近接等危険住宅移転事業補助金については1件分、工事請負費2億2800万円については、社会資本整備総合交付金事業で4路線、町道改良工事で4路線、町道整備交付金事業で4路線、町営住宅改修工事については八幡原団地の5・6・7号棟を改修する予定。

【水道衛生課】 中央北地区簡

易水道認可申請に向けた申請書作成業務を委託する。簡易水道にすることで過疎対策事業債や簡易水道事業債の発行ができるため財源確保が容易になる。また、粗大ごみ置き場が分りにくいので粗大ごみ置き場に看板をたてる。

【健康保険課】 令和3年度に引き続き小児接種（5～11歳）、18歳以上の3回目接種、接種していない人への新型コロナワクチンの接種が計画されている。

【福祉課】 eスポーツでいい里づくり事業を現在の3地区から6地区に広げていく計画です。また、中川原公民館の建設、筒川荘のブロック積と照明のLED化を行う。3年度に引き続き保育士・幼稚園教諭等の処遇改善も実施する。

【学校教育課】 昨年に引き続き美里公営塾を開設、中学校英語検定チャレンジ事業が計画されている。ハード面では、老朽化した砥用小・中学校のプールろ過機の取り換えを行います。

【社会教育課】 国・県の補助を受け堅志田城跡進入路法面

復旧工事を行います。その他にやすらぎ交流体験施設（かじか）のトイレの洋式化、B&G体育館トイレ改修（洋式化）の設計業務が予定されている。

教育長から美里公営塾は、受講者から大変好評であった。令和4年度も継続したいと報告があった。

【現地調査】 堅志田城跡進入路法面復旧工事予定地、砥用小・中用プールろ過機、筒川荘ブロック積、総合運動公園グラウンドの排水路の4か所の現地調査を行った。

堅志田城跡には、他にも崩れているところがあり検討する必要がある。砥用小・中用プールろ過機は、老朽化が激しい。筒川荘の石垣は、所どころで押し出されてふくらみが目立つ。総合運動公園グラ

ウンドの排水路は、指定管理者との協議が計画されている。



砥用小・中学校プール

第1回議会臨時会

1月20日(木)

●令和3年度補正予算 主な事業

- ・人事交流職員宿舍借上料 19万円
- ・子育て世帯への臨時特別給付金（住民税非課税世帯等） 1億8320万円

●中央庁舎空調設備改修工事請負契約

- 契約金額1億1240万円
- ・老朽化した中央庁舎の全空調設備を改修する。

質疑

【今田議員】 人事交流職員の派遣元と宿舎はどこか。

【宮崎総務課長】 宮城県女川町から派遣される。宿舎は松橋町のレオパレス。

第1回全員協議会

2月18日(金)

●議題

1 産業連携協議会新組織の設立について

DHE（株）の柳原秀哉氏に

よる『南小国町の奇跡』と題し、稼げる町になるために大切なこととして「南小国モデル」の取組まれた経緯、実績等の話があり、いまから本町で取組む「新組織」について『美里町地域経済活性化戦略』の観光と物産で町の未来を変える「美里型観光モデル」の持続可能な美里町をつくることを目標とし、令和4年7月の設立を目指す内容であった。

2 役場組織の変更について

令和4年4月1日より、総務課DX推進係（管内に行革財係兼務）を増設する。

デジタル技術やデータの活用、またAI等の活用により業務の効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上や住民の利便性の向上につなげる。

3 美里町空家等対策計画の策定について

国が定めた基本指針に即して定め、本町の地域の実情に合わせ、総合的かつ計画的に実施するために策定するものである。計画策定により老朽空家等の解体費などに対して、社会資本整備総合交付金等の国庫金を受け取ることも可能となる。

条例の制定

●美里町地域包括支援センター及び美里町地域密着型サービス運営委員会設置条例の制定

地方自治法に規定する執行機関の付属機関に位置付ける。

●美里町議会の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

国家公務員一般職の期末手当引き下げに合わせて、議会議員の期末手当を引き下げる。

●美里町長等の給料、諸手当及び旅費に関する条例の一部改正

国家公務員一般職の期末手当引き下げに合わせて、町長及び副町長及び教育長の期末手当を引き下げる。

●美里町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告等に基づき、一般職の職員の期末手当の引き下げ及び昇給基準の改正、給料表の改定を行う。

●美里町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

国家公務員一般職の期末手当引き下げに合わせて、一般職の任期付き職員の期末手当を引き下げる。

●美里町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

時間外勤務の上限規制のための条項を追加する。

●美里町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

非常勤職員の育児休業等取得要件の緩和、勤務環境の整備を行う。

●美里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

県内自治体との支給水準の均衡を図るため選挙管理委員会委員及び農業委員の報酬を引き上げる。

●美里町消防団の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

消防庁長官通知等に基づき消防団員の報酬及び出勤報酬を引き上げる。

●美里町ふるさと応援基金条例の一部改正

地域振興への活用を図るため対象事業を追加する。

●美里町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害援護資金に関する保証人及び利率の改定、支給審査会の設置等を行う。

●美里町営住宅条例の一部改正

入居資格の見直し及び引用法律名の改正を行う。

令和3年第2回宇城広域連合議会臨時会

12月21日(火)

●工事請負変更契約の締結

消防本部・北消防署新庁舎建設工事において、新たに地耐力が低

いことが判明したことによる地盤補強や、長雨による水替え作業を行ったものの、また防火更衣室等の仕様変更などに伴い、契約金額を変更する。

●令和3年度宇城広域連合一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億5755万6000円を減額し、予算の総額を34億744万8000円とするもの。併せて、繰越明許費のうち高機能消防指令設備整備事業の減額補正し、債務負担行為の追加補正を17件及び2件の変更補正し、地方債の減額補正及び廃止補正を行う。

●宇城広域連合監査委員の選任

識見監査委員の任期満了に伴い、美里町の監査委員である大西茂氏を新たに選任する。

国会陳情

12月23日(木)

6項目の要望事項を衆議院(金子議員)と参議院(松村議員、馬場議員)に要望しました。今回は、新型コロナウイルスの影響を考えて町長を

先頭に正副議長と常任委員長、事務局長の7人で要望しました。3人の国会議員には、私たちの要望に対して実現に向けての対応と同時に実現のためのアドバイスも頂きました。要望活動により早期に実現できた事業も多くあり今後期

待できると

思っています。

●要望事項は、①老朽建屋の解体費用に係る財源手当てについて

②簡易水道拡張工事について

③地域と学校の連携・協働体制構築

事業の継続について

④砂防堰堤及び急傾斜地対策等の事業促進について

⑤橋梁補修の事業促進について

⑥国道443号の整備促進について

自治功労者表彰

15年以上の長きにわたり、美里町の発展と美里町議会の活動に貢献された濱田憲治氏に自治功労賞が授与されました。



砥用中学校生徒会長



中嶋 紗良
なかしま さら

「砥用中から笑顔を」

砥用中学校の生徒は、明るくて何事にも全力で取り組むことができます。

昨年の五月の体育大会は新型コロナウイルスの影響で縮小となりましたが、生徒全員が、体育大会を実施できることに感謝して、団長・副団長を中心に、学年の枠を超えて団結し、練習のときから全力で頑張ることができました。

そして、生徒会テーマである「全笑」を達成することができました。学校生活ではマスク着用や黙食など、これまでの学校生活とはかけ離れた生活を送っています。しかし、コロナ禍を通して、学校に行つて友達と会えることや対面授業が受けられることなど、何気ない日常のなかで、あまり気付くことができなかった小さな幸せに気付くことができました。また、部活動では、大会の中止や延期、部活動の練習が

中止になり、不安な気持ちになりました。しかし、部活動が中止になっても、それぞれが自主練習をしたり、昼休みにミーティングをしたりして、目標である「中体連全力」に向けてがんばっています。今、私たちが学校に通えるのも、先生方、美里町の方々が家族などたくさんの方々の支えがあるからだに感謝しています。だから、私たちからも爽やかな挨拶をしたり、地域の行事に積極的に参加したりして、恩返しができればいいなと思います。これからも砥用中学校を見守っていてください。よろしくお願いします。

頑張っています！ 明るい学校づくり

中央中学校生徒会長



西村 羽花
にしむら わか

「一日のはじめはあいさつがー!」

令和三年度は、新型コロナウイルスの影響で、たくさんの学校行事が中止となつてしまいました。ですが、中央中学校では、学校やこの美里町をよりよくしていくため、さまざまな取り組みをしています。その取り組みの一つとして、「あいさつ運動」があります。

「あいさつ運動」に取り組む目的は、あいさつを習慣づけ、自主性を高めることと、あいさつをすることで、その一日を、気持ちよく過ごすことができるきっかけづくりをするためです。この取り組みは中央中学校の伝統的なもので、何年もこの取り組みを続け、生徒達は毎日元気に過ごすことができています。中央中学校だけではなく、地域のみなさんにも、挨拶や笑顔を

少しでも多く届けられるようさらに前進していきたいと思っています。令和四年度も、新型コロナウイルスの影響で地域や学校の行事はどうなるかわかりません。しかし、コロナ禍だからこそ、自分たちで考え、工夫し、そのときできる最善のことを行っていきたいと思っています。美里町にある自然を活かした取り組みも何かできないか考えていきたいです。このように、今、自分たちができる最善の事をするので、学校や町を活性化できるようにがんばっていきます。

議会広報委員

濱田 憲治	上田 孝
福田 秀憲	坂田 竜義
上村 則幸	今田 政行
吉田 起登	光井 博幸
中川 政司	高田美千子
発行責任者	吉田 美好

議会だより「きらり」第13号の発行を終えて
美里町議会の活動を町民の皆様にも広く知って頂く為の広報紙として「きらり」が誕生して早三年。議員全員が記事づくりに携わり編集してきました。これからも「きらり」をこ愛読頂きますよう、よろしくお願ひ致します。

編集後記

春は親しい人との別れや新たな出会いの時期になります。卒業、入学また新社会人として期待と不安の中門出をします。小説家の遠藤周作さんは、出会った人の人名録を作っていたそうです。人生で何人の人と出会えるのか。出会った人の特徴なども書き込んでいたそうです。私は、桜が満開の中母親に連れられて小学校の入学式を迎えたことを思い出します。近年は温暖化の影響で桜の花の咲くのが早くなりました。議会では、3月の定例会で新年度の予算を可決しました。議員全員でさらに住みよい・住みたくなる町づくりを目指していきます。(福田)

お知らせ

◆次回定例会6月です。
傍聴においで下さい。
お問い合わせ
議会事務局
46-2111(内線600)



津留川 (永富)